

(愛知工業大学名電)高等学校 H(25)数学

(100点満点 (40) 分)

1. 次の問いに答えなさい。

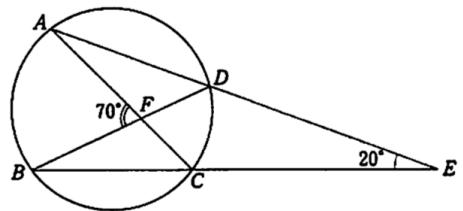
(1) $3\sqrt{10} \times \sqrt{5} + \frac{4}{\sqrt{2}} - \sqrt{98}$ を計算しなさい。

(2) $2x(y - 2) + 6 - 3y$ を因数分解しなさい。

(3) $x = -\frac{1}{2}, y = \frac{3}{4}$ のとき, $x^2y^3 \div (xy^2)^3 \times y^4$ の値を求めなさい。

(4) 十の位の数と一の位の数の差が2である2けたの自然数があります。十の位の数と一の位の数の積と、もとの数との和が50のとき、もとの数をすべて求めなさい。

- (5) 右の図のように、点 A, B, C, D は同一円周上にあります。線分 AD の D 側への延長線と、線分 BC の C 側への延長線の交点を E とします。また、線分 AC と BD の交点を F とします。 $\angle AFB = 70^\circ$, $\angle AEB = 20^\circ$ のとき、 $\widehat{AB} : \widehat{DC}$ を最も簡単な整数比で表しなさい。

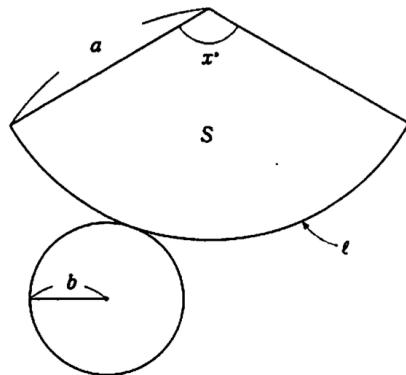


- (6) 白玉だけがたくさんはいっている箱に 600 個の赤玉を入れてよくかきまぜます。その箱から無作為に 50 個の玉を取り出し、赤玉の数を調べたところ 15 個でした。もともと箱にはいっていた白玉の個数は、およそ何個と推測されるか求めなさい。

2.

右の図のように、母線の長さが a 、底面の半径が b である円錐の展開図があります。この展開図のおうぎ形の面積を S 、弧の長さを ℓ 、中心角の大きさを x° とするとき、次の問に答えなさい。ただし、円周率を π とします。

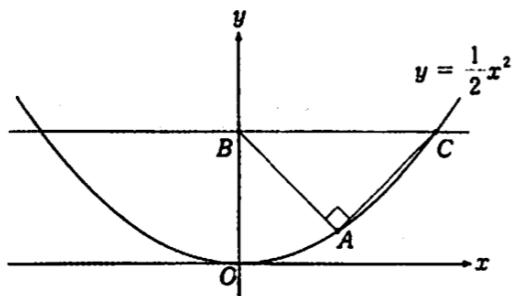
- (1) S を、 a と x を用いて表しなさい。
- (2) ℓ を、 a と x を用いて表しなさい。
- (3) S を、 a と b を用いて表しなさい。



3.

右の図のように、放物線 $y = \frac{1}{2}x^2$ 上に x 座標が正である点 A があります。点 A より上側に x 軸と平行な直線を引き、直線と y 軸との交点を B 、放物線との交点で x 座標が正である点を C とします。 $\triangle ABC$ が $\angle A = 90^\circ$ の直角二等辺三角形であるとき、次の問いに答えなさい。ただし、円周率を π とします。

- (1) 点 A の座標を求めなさい。
- (2) $\triangle ABC$ を y 軸の周りに一回転させてできる立体の体積を求めなさい。



4.

座標平面上に、3点 $A(0, a)$, $B(2, 3)$, $D(8, 0)$ があります。四角形 $ABCD$ が平行四辺形となるように点 C をとるとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 点 C の y 座標を a を用いて表しなさい。
- (2) 平行四辺形 $ABCD$ の面積が 30 のとき、 a の値を求めなさい。ただし、 $a > 0$ とします。

(愛知工業大学名電)高等学校

H(25)数学

(100点満点 (40)分)

1. 次の問いに答えなさい。

$$(1) \frac{3\sqrt{10} \times \sqrt{5} + \frac{4}{\sqrt{2}} - \sqrt{98}}{\sqrt{2}} を計算しなさい。$$

$$= \frac{3\sqrt{50}}{\sqrt{2}} + \frac{2\sqrt{2}}{\sqrt{2}} - \frac{7\sqrt{2}}{\sqrt{2}}$$

$$= 15\sqrt{2} + 2\sqrt{2} - 7\sqrt{2}$$

$$= \frac{10\sqrt{2}}{\cancel{\sqrt{2}}}$$

$$(2) 2x(y-2) + 6 - 3y を因数分解しなさい。$$

$$= 2xy - 4x + 6 - 3y$$

$$= 2xy - 3y - 4x + 6$$

$$= y(2x-3) - 2(2x-3)$$

$$= y \cancel{M} - 2M = M(y-2)$$

$$= \frac{(2x-3)(y-2)}{\cancel{\cancel{M}}}$$

$$(3) x = -\frac{1}{2}, y = \frac{3}{4} のとき, x^2y^3 \div (xy^2)^3 \times y^4 の値を求めなさい。$$

$$\frac{x^2y^3 \times y^4}{x^3y^6} = \frac{y}{x} \quad \frac{3}{4} \div \left(-\frac{1}{2}\right) = -\frac{3}{2}$$

$$x = -\frac{1}{2}, y = \frac{3}{4} を代入。$$

① ← どうが大きいか 2通り求めろ。先に $a > b$

$$(4) \text{十の位の数と一の位の数の差が } 2 \text{ である } 2 \text{ けたの自然数があります。} \underbrace{\text{十の位の数と一の位の数}}_{\text{の積と、もとの数との和が } 50 \text{ のとき、もとの数をすべて求めなさい。}} \quad ②$$

十の位を a , 一の位を b とする。

$$\begin{cases} a = b + 2 \dots ① \\ ab + (10a+b) = 50 \dots ② \end{cases}$$

①を②に代入

$$b(b+2) + (10(b+2)+b) = 50$$

$$b^2 + 13b - 30 = 0$$

$$(b-2)(b+15) = 0$$

$$b = 2, -15$$

$$b > 0 \text{ より } b = 2$$

$$① \text{に代入 } a = 4$$

$$\therefore 2 \frac{42}{\cancel{2}}$$

$b = a + 2$ の場合

代入

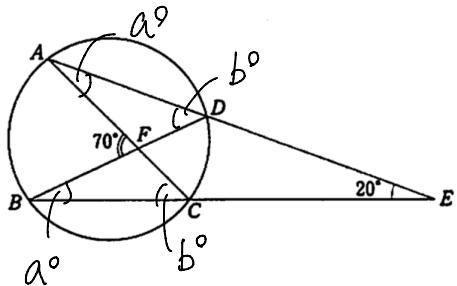
$$a^2 + 13a - 48 = 0$$

$$(a-3)(a+16) = 0$$

$$a = 3, b = 5$$

35

- (5) 右の図のように、点A, B, C, Dは同一円周上にあります。線分ADのD側への延長線と、線分BCのC側への延長線の交点をEとします。また、線分ACとBDの交点をFとします。 $\angle AFB = 70^\circ$, $\angle AEB = 20^\circ$ のとき、 $\widehat{AB} : \widehat{DC}$ を最も簡単な整数比で表しなさい。



- 円周角の定理より $\angle FAD = a^\circ$ とおくと $\angle FBC = a^\circ$
同様に $\angle FDA = b^\circ$ とおくと $\angle FCB = b^\circ$
- $\triangle AFD$ で外角の性質より $a + b = 70^\circ$
 $\triangle AEC$ で $\angle AEB = 20^\circ$ より $a + 20^\circ = b$
- 円周角の大きさは 弧の長さに比例するので
 $45 : 25 = \widehat{AB} : \widehat{DC} = 9 : 5$

- (6) 白玉だけがたくさんはいっている箱に600個の赤玉を入れてよくかきめます。その箱から無作為に50個の玉を取り出し、赤玉の数を調べたところ15個でした。もともと箱にはいっていた白玉の個数は、およそ何個と推測されるか求めなさい。

を x 個とすると

$$50 : 15 = (x + 600) : 600$$

$$15(x + 600) = 30000$$

$$x + 600 = 2000$$

$$x = 1400$$

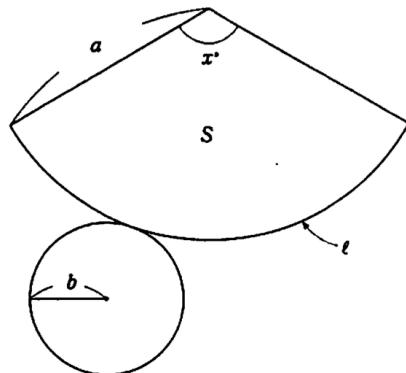
1400個

→

2.

右の図のように、母線の長さが a 、底面の半径が b である円錐の展開図があります。この展開図のおうぎ形の面積を S 、弧の長さを l 、中心角の大きさを x° とするとき、次の問に答えなさい。ただし、円周率を π とします。

- (1) S を、 a と x を用いて表しなさい。
- (2) l を、 a と x を用いて表しなさい。
- (3) S を、 a と b を用いて表しなさい。



$$(1) \text{ おうぎ形の面積} = (\text{おうぎ形の半径})^2 \times \pi \times \frac{\text{中心角}}{360}$$

$$S = a^2 \pi \times \frac{x}{360} = \frac{\pi a^2 x}{360} \quad S = \frac{\pi a^2 x}{360} //$$

$$(2) \text{ おうぎ形の弧の長さ} = 2 \times \pi \times \text{おうぎ形の半径} \times \frac{\text{中心角}}{360}$$

$$l = 2\pi a \times \frac{x}{360} = \frac{\pi a x}{180} \quad l = \frac{\pi a x}{180} //$$

$$(3) \bullet \text{底面の円周の長さ} = \text{おうぎ形の弧の長さ} \quad \text{なぜ?}$$

$$l = 2\pi b$$

$$\bullet \text{ おうぎ形の面積} = \frac{1}{2} \times \text{弧の長さ} \times \text{半径} \quad \text{なぜ?}$$

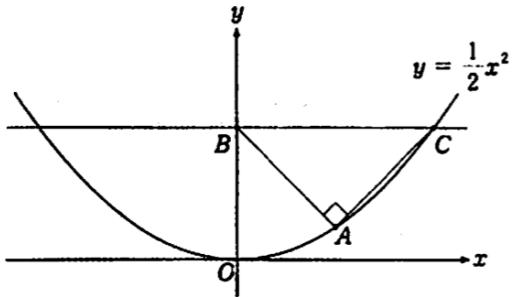
$$S = \frac{1}{2} l a \quad \leftarrow \text{代入}$$

$$S = \frac{1}{2} \times 2\pi b \times a \rightarrow S = \pi a b$$

Point (3)で出た式は
公式と同じ覚えやすく良い

3.

右の図のように、放物線 $y = \frac{1}{2}x^2$ 上に x 座標が正である点 A があります。点 A より上側に x 軸と平行な直線を引き、直線と y 軸との交点を B 、放物線との交点で x 座標が正である点を C とします。 $\triangle ABC$ が $\angle A = 90^\circ$ の直角二等辺三角形であるとき、次の問いに答えなさい。ただし、円周率を π とします。



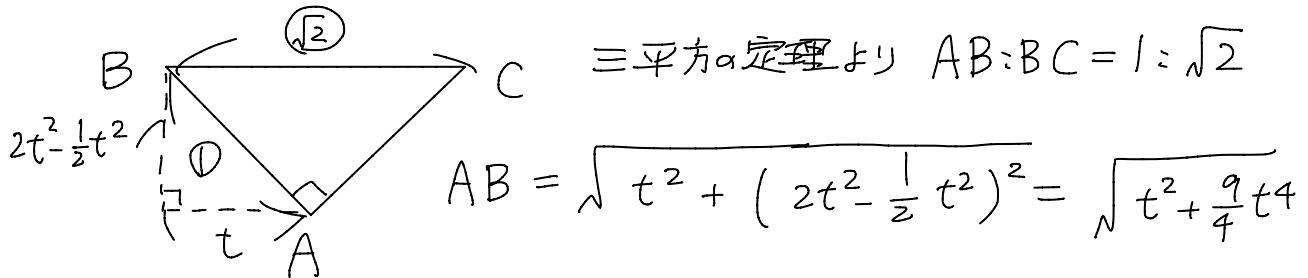
(1) 点 A の座標を求めなさい。

(2) $\triangle ABC$ を y 軸の周りに一回転させてできる立体の体積を求めなさい。

(1) $\triangle BAC = 90^\circ$ の直角二等辺三角形で $BC \parallel x$ 軸 なので

A の x 座標を t とすると $A(t, \frac{1}{2}t^2)$ となり C の x 座標は

$2t$ となる。よって $C(2t, 2t^2)$, $B(0, 2t^2)$ となる。



$$AB = BC = 1 : \sqrt{2} = \sqrt{t^2 + \frac{9}{4}t^4} : 2t$$

$$2t = \sqrt{2} \times \sqrt{t^2 + \frac{9}{4}t^4}$$

$$4t^2 = 2 \left(t^2 + \frac{9}{4}t^4 \right)$$

↓2乗

$$t^2 \left(\frac{9}{2}t^2 - 2 \right) = 0, t > 0 \text{ より}$$

$$\frac{9}{2}t^2 - 2 = 0$$

$$\frac{9}{2}t^2 = 2$$

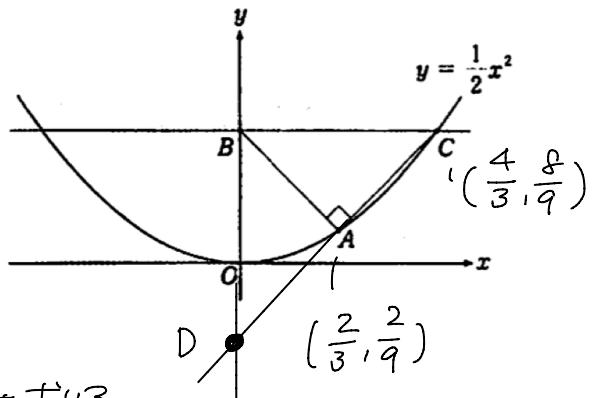
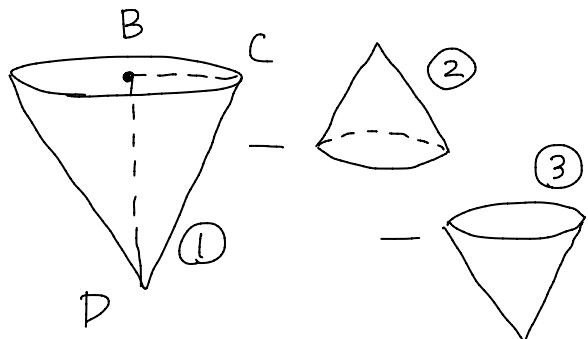
$$9t^2 = 4 \quad t = \frac{2}{3}$$

$$t = \frac{2}{3} \text{ を } A(t, \frac{1}{2}t^2)$$

代入すると

$$A\left(\frac{2}{3}, \frac{2}{9}\right)$$

(2) $\triangle ABC$ を y 軸の周りに一回転させてできる立体の体積を求めなさい。



- CA の延長線と y 軸との交点 D を求める。

$$CA : \text{傾き} = \frac{\frac{8}{9} - \frac{2}{9}}{\frac{4}{3} - \frac{2}{3}} = \frac{\frac{6}{9}}{\frac{2}{3}} = \frac{6}{9} \div \frac{2}{3} = \frac{6}{9} \times \frac{3}{2} = 1$$

$$(\frac{2}{3}, \frac{2}{9}) \text{ を通る直線 } \quad \frac{2}{9} = 1 \times \frac{2}{3} + b \quad b = -\frac{4}{9} \quad y = x - \frac{4}{9}$$

$$\therefore D(0, -\frac{4}{9})$$

$$\textcircled{1} = \frac{4}{3} \times \frac{4}{3} \times \pi \times \frac{12}{9} \times \frac{1}{3} = \frac{64}{81} \pi$$

$$\textcircled{2} = \frac{2}{3} \times \frac{2}{3} \times \pi \times \frac{6}{9} \times \frac{1}{3} = \frac{8}{81} \pi$$

$$\textcircled{3} = \frac{2}{3} \times \frac{2}{3} \times \pi \times \frac{6}{9} \times \frac{1}{3} = \frac{8}{81} \pi$$

$$\textcircled{1} - \textcircled{2} - \textcircled{3} = \frac{64}{81} \pi - \frac{8}{81} \pi - \frac{8}{81} \pi$$

$$= \frac{48}{81} \pi$$

$$= \frac{16}{27} \pi$$

//

4.

座標平面上に、3点 $A(0, a)$, $B(2, 3)$, $D(8, 0)$ があります。四角形 $ABCD$ が平行四辺形となるように点 C をとるとき、次の問に答えなさい。

(1) 点 C の y 座標を a を用いて表しなさい。

(2) 平行四辺形 $ABCD$ の面積が 30 のとき、 a の値を求めなさい。ただし、 $a > 0$ とします。

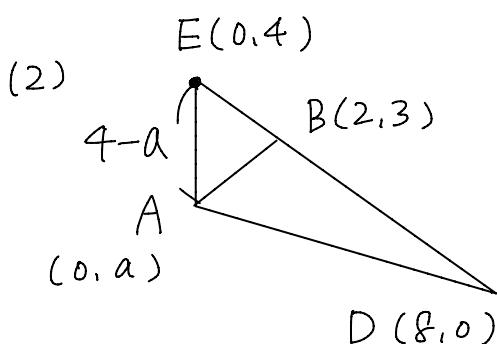
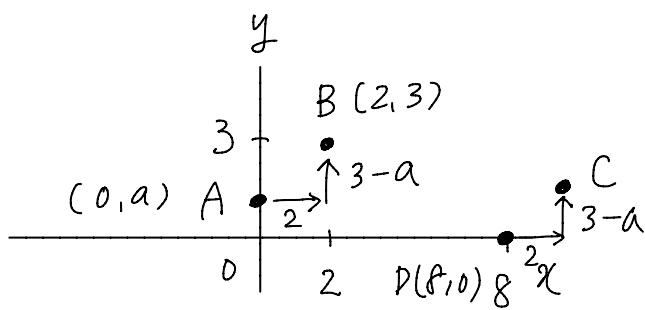
(1) A から B までは

x 方向に 2, y 方向に $3-a$

よって C の y 座標は

$$3-a$$

//



$$BD : y = -\frac{1}{2}x + 4$$

$$\triangle ABD = \triangle AED - \triangle AEB$$

$$= (4-a) \times 8 \times \frac{1}{2}$$

$$- (4-a) \times 2 \times \frac{1}{2}$$

$$= 16 - 4a - 4 + a$$

$$= -3a + 12$$

$$\triangle ABD = \frac{1}{2} \square ABCD$$

$$+ \text{の } 7^{\text{回}} \quad \frac{1}{2} \times 30 = 15$$

$$-3a + 12 = 15$$

$$a = -1 \quad ?$$

これは a が "より小さい場合"

なので それだと $a > 0$ と

なさず 不適。

$$EA = a - 4 \quad \text{となる } 7^{\text{回}}$$

$$(a-4) \times 8 \times \frac{1}{2} - (a-4) \times 2 \times \frac{1}{2} \\ = 15$$

$$4a - 16 - a + 4 = 15$$

$$3a = 27$$

$$a = 9$$

//